

IX-NET 導入事例

1. 日本本社システム(データセンター、クラウド)への接続

事例1-2. 中国国内の在宅勤務者による日本への安定した国際通信を実現

【導入プラン】: IX-NET forグローバルテレワーク

・縁通が提供する IX-Router Mini を利用

【業種】: 【電子材料専門商社】

・従業員数: 約100名

・利用拠点: 中国国内(自宅、外出先、オフィス)

◆ IX-NET 導入の背景

- ・中国上海オフィスで働く日本人駐在員及び現地採用の中国人従業員がコロナによる出勤自粛に伴い、自宅からのテレワーク勤務体制となった。
- ・自宅からのインターネット接続による国際通信では、常に安定した接続を保持できず、業務をまともに行えないことが判明した。このため現オフィスで利用しているIX-NETを自宅からでも利用できないかという相談を受けた。
- ・既に同社オフィスではIX-NETサービス(帯域指定)を利用されており、日本本社のシステム(SAP on AWS)や Office365、box、シングルサインオンなどの各種クラウドサービスへの接続を安定・快適に利用中であったため、在宅勤務用のIX-NETをすぐに採用検討頂いた。

◆IX-NET が選ばれた理由

1. 各従業員自宅での通信環境構築の簡易性

従業員の各自宅それぞれインターネット接続環境も違い、従業員各自のITリテラシーにもばらつきがある中でも簡単に利用環境を整えられる仕組みであったこと

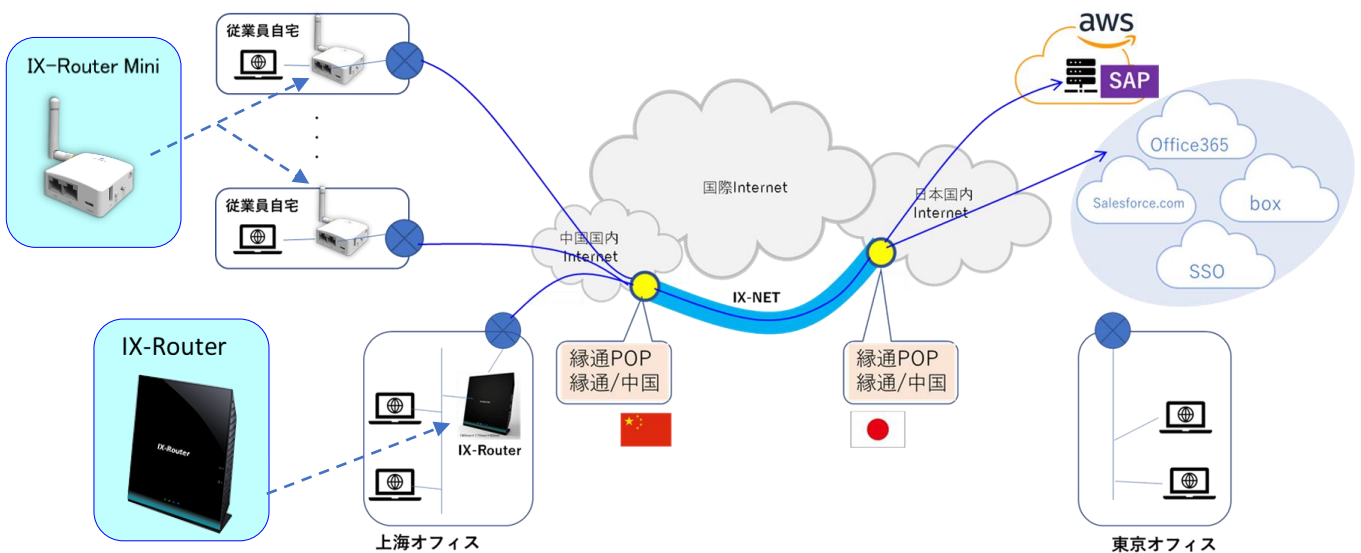
2. 遠隔サポート体制

上記2. の各従業員それぞれによる接続がうまくできない場合のサポートも提示されたこと

◆導入の効果

在宅環境(自宅のインターネット接続環境)からでも、日本本社のシステムへの安定した国際通信が行えるようになり、中長期的な視点で検討されている海外拠点でのテレワーク導入へのインフラ整備が行えた。

◆ システム構成図



※この事例と関連する他の事例

事例1-1. 中国国内モバイル環境から日本本社のクラウドシステムへの安定接続を実現～AWS日本リージョン、G Suite への接続～